

# SAIL HIROSHIMA 2010

**共同主催** 広島大学体育会ヨット部しぶき会、(財)広島県ヨット連盟  
**期日** 2010年5月14日(金)～5月16日(日)  
**場所** 広島観音マリーナディングーヤード 広島市西区観音新町4-14-6  
**競技種目** 国際470級、国際スナイブ級

## レース公示

### 1. 適用規則

- 1.1 本大会は、2009 - 2012年セーリング競技規則に定義された規則を適用する。
- 1.2 SCIRA 公式ルールブックの「国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。

### 2. 参加資格

参加選手は2010年度(財)日本セーリング連盟会員であること。

### 3. 参加申込および参加料

- 3.1 参加資格のある選手は、下記のいずれかの方法により大会実行委員会に参加の旨を伝え、参加料を5月7日までに振込むことにより、参加申込をすることができる。乗員は1艇につきスキッパー1名、クルー2名の登録を認める。

#### (a) オンラインエントリー

大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)にアクセスし必要事項を入力する(5月7日締切)。

#### (b) 郵送

添付の参加申込書に必要事項を記入し、次のところへ郵送する(5月7日必着)。

郵送先

〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家1810 ロッキータウン G105  
河東 康彦(カワトウ ヤスヒコ)

- 3.2 参加料は以下の通りとする。(前年度優勝チームは免除)

エントリー料                      1艇 10,000円

- 3.3 参加料(エントリー料=10,000円)は下記に振込むこと。

広島銀行 大手町支店

普通 3003442

名義 セイルヒロシマ実行委員会

代表 高橋紘人(タカハシヒロト)

\* 申込者と振込人名義は同一にすること。(5月7日締切)

### 4. 日程

5月14日(金)

10:00～17:00 レース艇受け入れ

13:00～17:00 受付

5月15日(土)

07:00～ レース艇受け入れ  
07:30～08:50 受付  
09:00～ 開会式  
09:15～ 艇長会議  
10:25～ 国際470級第1レース予告信号  
引き続きレースを行う  
17:30～ 招待選手による講習会(予定)

5月16日(日)

09:25～ 国際470級2日目最初のレース予告信号  
引き続きレースを行う  
16:30～ 閉会式(予定)

- (1) 1日のレース数は各クラス最大5レースとする。
- (2) 本大会の最大レース数は各クラス8レースとする。
- (3) 5月16日(日)は14:30以降に予告信号は発しない。

## 5. 計測

- 5.1 艇は、有効な計測証明書を常に提示できるようにすること。
- 5.2 セールは各自が持参したものを使用し、国際470級は基本計測が、国際スナイプ級は年度計測が終了していること。また大会期間中、国際470級は1セット、国際スナイプ級は2セットのセールの使用を認める。
- 5.3 艇または装備は、任意に検査(インスペクション)が行われることがある。

## 6. 帆走指示書

5月10日までに大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)に掲載する予定。また、受付時にも配布する。

## 7. レースエリア

- 7.1 添付図Aにレースエリアの位置を示す。
- 7.2 レースエリアはA海面のみを使用する。

## 8. コース

添付図Bの見取り図は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序およびそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

## 9. 得点

- 9.1 本大会は、各クラス最大8レースを予定しており、1レース以上の完了をもって成立とする。
- 9.2 (a) 5レース未満しか完了しなかった場合、艇の大会における得点はレース得点の合計とする。これは規則A2を変更している。  
(b) 5レース以上8レースまで完了した場合、艇の大会における得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 10. 安全規定

- 10.1 全ての競技者は出艇から着艇までの間、ライフジャケット(適正な浮力を有するもの)を着用していなければならない。
- 10.2 レースの進行管理を容易にするため、参加艇は大会実行委員会から配布されたエントリーナンバーをメインセールのトップ部分に貼付しなければならない。

## 11. 支援艇

支援艇を持ち込む場合は、参加申込時に大会実行委員会に届け出ること。

## 12. 無線通信

12.1 艇は無線の送受信が可能なあらゆる無線機をヨットに持ち込んで서는ならない。

12.2 チームボート(支援艇、観覧艇を含む)も無線の傍受及び送受信を行ってはならない。ただし緊急時に限り携帯電話の使用を許可する。

## 13. 賞

賞は各クラスとも次のように与える。

- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 1 位       | 賞状・副賞・次年度 SAIL HIROSHIMA 参加料無料 |
| 2 および 3 位 | 賞状・副賞                          |

## 14. 責任の否認

競技者は自己の責任において本大会に参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

以上

図A

# レース海面図

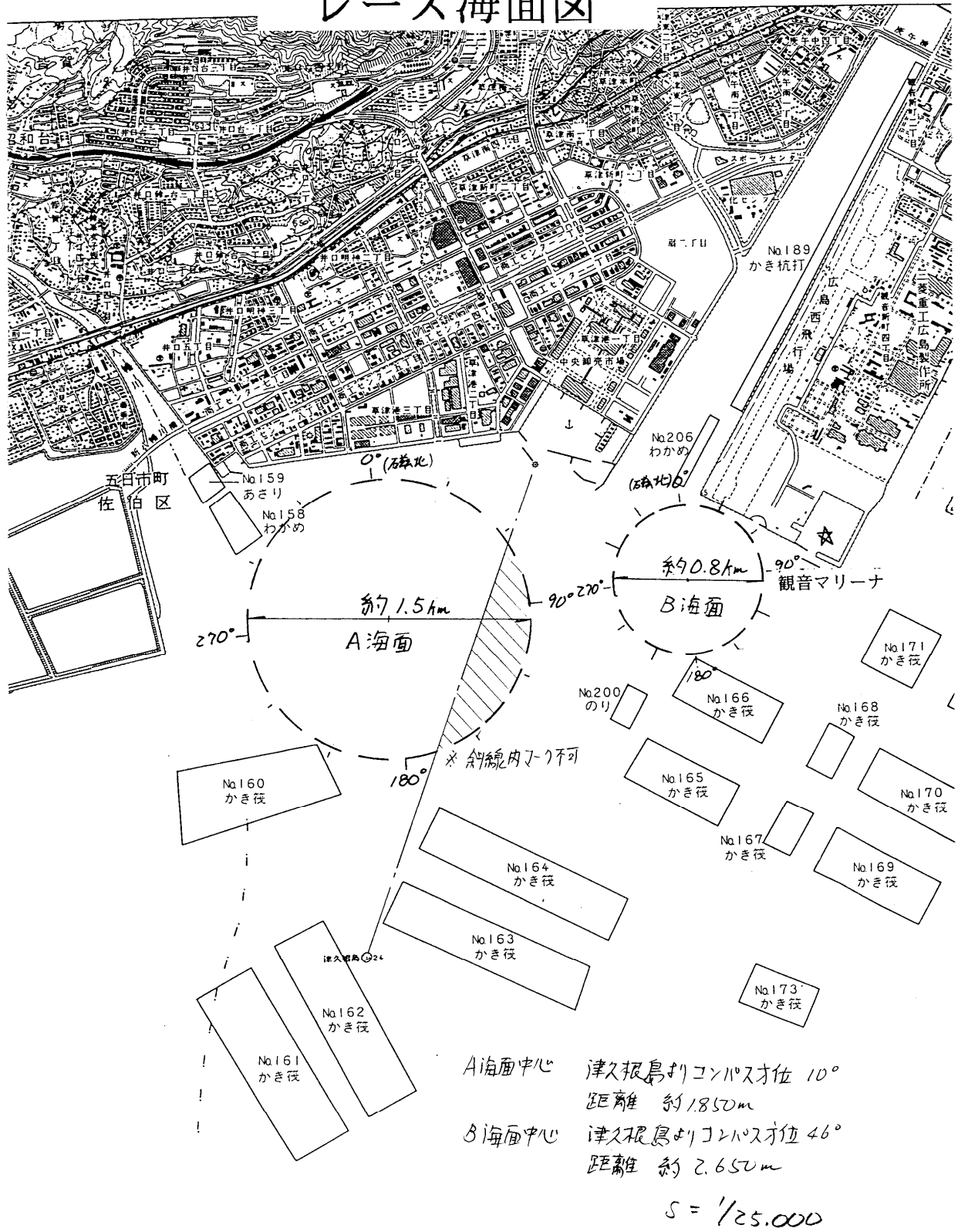
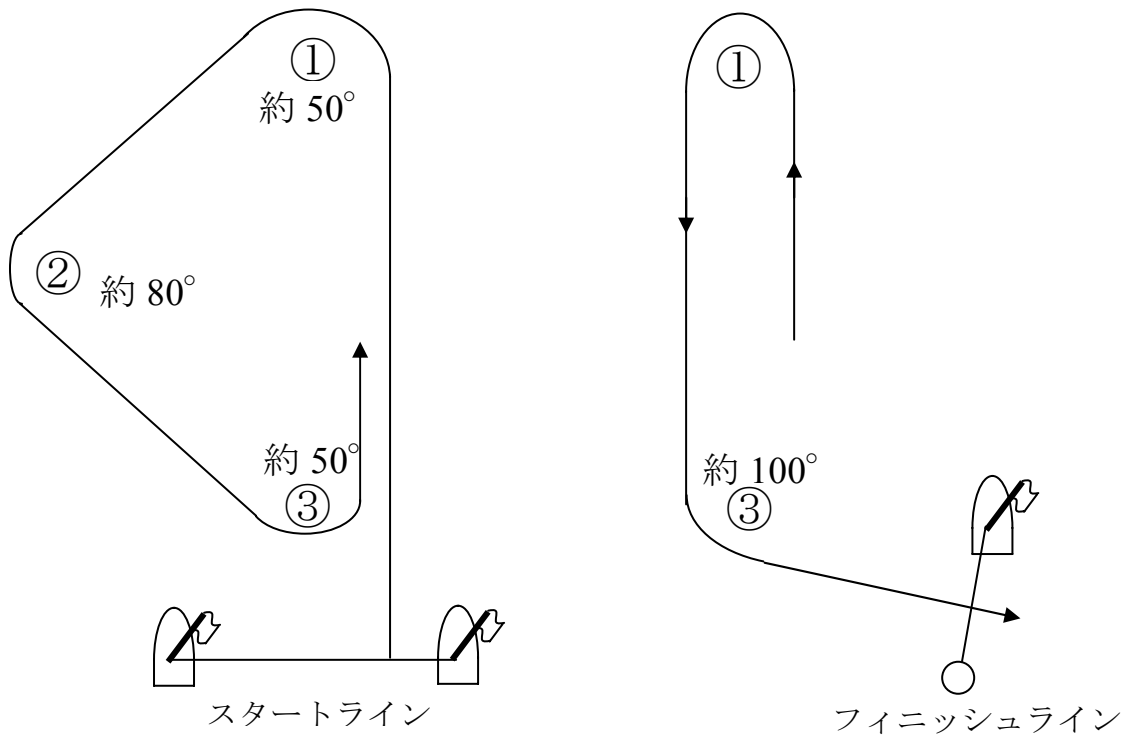


図 B



**【コース】**

スタート→①→②→③→①→③→フィニッシュ

## ◎その他

- (1) 大会期間中に招待選手による講習会を開催します。時間等の詳細は大会期間中ハーバーにてアナウンスします。
- (2) 大会実行委員会は、チャーター艇の手配は行いません。
- (3) 宿泊、弁当は各自で手配してください。
- (4) 大会期間中の艇の受入れ時間  
5月14日(金)10:00～17:00  
15日(土)07:00～
- (5) 大会期間中のハーバー開場時間  
5月14日(金)09:00～18:00  
15日(土)07:00～19:00  
16日(日)07:00～18:00
- (6) 大会期間中(5月14日～16日)以外のハーバー使用料は各自でハーバーに支払ってください。  
また、大会期間中以外に艇の搬入、搬出がある場合は事前に大会実行委員会および観音マリーナディングーヤード管理事務所に届け出るようにしてください。
- (7) 問合せ先

セイルヒロシマ実行委員会 河東 康彦(カワトウ ヤスヒコ)

携帯:090-2381-1295、E-Mail:d092240@hiroshima-u.ac.jp